

2023年度

高校生のための書道講座

主催 安田女子大学 文学部 書道学科



「鄭羲下碑」(楷書)、「風信帖」(行書)、「高野切第一種」(仮名)は、高等学校芸術科書道のどの教科書に採録されている教材ですが、初めて習う人も少なくないと思われれます。いずれも基本的な古典とされ、他の古典とは異なる特徴と魅力を備えています。初めて出会った古典をどう学ぶか、苦手意識や先入観を捨て一緒に取り組んでみましょう。

書道の授業を選択していない方や初心者の方もどうぞ気軽にお越しください。

〔場 所〕 安田女子大学7号館3階 7306書道教室
広島市安佐南区安東6丁目13-1 (アストラムライン「安東(ヤスガシ) 駅」下車)

〔開講日時〕 8月4日(金) 10:00~15:40

〔内 容〕

午前	<p><10:00~11:30></p> <p>「仮名の美を味わう—高野切第一種を中心に—」(講師: 井田 明宏)</p> <p>日本独自の書表現である仮名は、日本人の美意識に訴えかける優れた表現であふれています。仮名の様々な美しさを鑑賞するとともに、その最高峰に位置づけられる『高野切第一種』を臨書することで、仮名の表現を味わいましょう。</p>
午後	<p><12:30~14:00></p> <p>「風信帖の臨書」(講師: 谷口 邦彦)</p> <p>空海が最澄へ宛てた手紙『風信帖』は、日本の書を代表する名品と言えます。『蘭亭序』とともに教科書には必ず掲載されています。安定感のある文字の骨格や重厚感あふれるその用筆について『蘭亭序』と比較しながら学んでみましょう。</p>
	<p><14:10~15:40></p> <p>「鄭羲下碑の臨書」(講師: 谷口 邦彦)</p> <p>楷書は『鄭羲下碑』の臨書にチャレンジしてみましょう。高校の授業では取り上げられることが少ないかもしれませんが。天然の岩肌に刻された銘文を「摩崖(まがい)」と言いますが、中国山東半島にある雲峰山の中腹につくられたこの碑の多様な魅力を、臨書を通して見つけていきましょう。</p>

〔参加費〕 無 料

〔受講対象〕 高等学校に在学中の生徒
(これから書道を始めたい人・書道が上手になりたい人・書道に関心のある人)

〔その他〕 半紙・墨・筆等の用具は用意しますが、使いやすい筆などを持参しても構いません。昼食はご持参いただくか、学内のまほろば食堂・セブンイレブンをご利用ください。

〔申込先〕 高等学校名、学年、氏名(ふりがな)をTEL・FAXまたはメールにてお知らせください。
安田女子大学 文学部 書道学科事務室 (田畑)
TEL・FAX: (082) 878-7725
E-mail: shodo.box@yasuda-u.ac.jp

※午前、午後のみ参加および当日参加も歓迎します。お気軽にお越しください。

本講座は、教育ネットワーク中国の web サイトにあります「大学からのお知らせ」により緊急時のお知らせ(災害時の開講有無等)を確認することができます。

<http://www.enica.jp/>

書道展示室において、
第17回全国高校生(S-1)グランプリの
グランプリ作品を展示しています。
是非、お立ち寄りください。

書道展示室

